



履 歴 書

A - No. 1

(1)

ふりがな	ながだい はなこ						性 別					
氏 名	(姓) (Last)	長大			(名) (First)	花子		(Middle)			女	
	平成	10	年	5	月	5	日	改 姓	ふ り が な 旧 氏 名	ひぜん 肥 前		旧姓使用 希望の有無
生年月日	昭和	48	年	1	月	25	日	履歴書作成日現在 満年齢	(49 歳)	国籍	不 要	
住 所	〒 8 5 2 - 8 5 2 0 長崎市坂本1-7-1											
電話番号	(自 宅) 095 - 819 - 7904						(携 帯) 090 - XXXX - XXXX					
メールアドレス	cyodaihanako@nagasaki-u.ac.jp											

(2)

高 等 学 校 大 学 短 大 高 等 専 門 学 校 専 門 学 校 等	元号	年	月	～	元号	年	月	学校等名称（学校、学部、学科、コース）	修学年数	修了区分	夜間・通信
	昭和	63	4	～	平成	2	3	長崎県立〇〇高等学校普通科	2	転学	
	平成	2	4	～	平成	3	3	長崎県立〇〇高等学校普通科	3	卒業	
	平成	3	4	～	平成	4	3	〇〇大学〇〇部〇〇〇〇学科	1	退学	
	平成	4	4	～	平成	9	3	〇〇大学〇〇学部〇〇学科 (休学 平成5年4月1日～平成6年3月31日)	4	卒業	
				～							
				～							

(3)

大 学 院	元号	年	月	～	元号	年	月	学校等名称（学校、研究科、専攻、課程）	修学年数	修了区分	備考
	平成	22	4	～	平成	24	3	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇学専攻修士課程	2	修了	
	平成	24	4	～	平成	28	3	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇学専攻博士課程 (休学 平成26年4月1日～平成27年3月31日)	3	単位修得退学	
				～	平成	28	9	〇〇大学大学院〇〇学研究科〇〇学専攻博士課程		修了	
				～							

(4)

学 位	元号	年	月	日	学位区分	専攻分野	取得学校名	学位記番号	備考
	平成	24	3	25	修士	〇〇学	〇〇大学	99	
	平成	28	9	30	博士	〇〇学	〇〇大学	甲9	
	令和	4	12	19	Ph.D	〇〇学	〇〇大学(英国)	999	

(5)

免 試 験 資 格 等	元号	年	月	日	名 称	備考
	平成	4	7	15	危険物取扱者 甲種	
	平成	9	4	3	看護師免許（免許番号 第XXXXXX号）、保健師免許（免許番号 第XXXXXX号）	
	平成	24	3	31	助産師免許（免許番号 第XXXXXX号）	
	令和	4	5	10	TOEIC 900	

(注) 訂正箇所は二重線で抹消のうえ捺印すること。

(6)

その他の期間(職歴等)							所属組織(部・課・研究室名)	職 名	職務・研究従事内容	雇用形態	一週間あたりの 所定労働時間数	備考
元号	年	月	～	元号	年	月 (退職見込を含む)						
平成	9	4	～	平成	9	10	〇〇大学〇〇学部〇〇教授研究室	研究生	〇〇学の研究に従事		20	
平成	9	11	～	平成	10	3	日本学術振興会(〇〇大学大学院総合研究科)	特別研究員(DC)	〇〇学の研究に従事		29	
平成	10	4	～	平成	11	3	〇〇大学大学院総合研究科	ティーチング アシスタント	教育活動支援業務に従事		10	
平成	11	4	～	平成	12	3	(株)〇〇サービス 人材派遣部 (〇〇病院へ派遣)	1種コー ディネー ター	〇〇病院において臨床開発 支援業務に従事	派遣社員	40	
平成	12	4	～	平成	13	3	株式会社〇〇 〇〇管理部	事務職員	〇〇管理にかかる調査・報 告書作成事務に従事	正規社員	40	
平成	13	4	～	平成	14	3	〇〇株式会社〇〇支店	〇〇部グルー プリーダー	店舗での販売、品出し、発 注、精算業務に従事	嘱託	40	
平成	14	4	～	平成	15	3	科学技術振興事業団戦略的基礎研究推 進事業「〇〇研究プロジェクト」(〇〇大 学大学院〇〇研究科へ派遣)	研究員	〇〇に関する研究に従事	正規社員	40	
平成	15	4	～	平成	16	3	(株)〇〇相貌研究所安全保障政 策研究センター	参与	センターの運営及び〇〇に ついての調査・研究に従事	正規社員	40	
平成	16	4	～	平成	17	3	米国〇〇州立大学〇〇研究所〇 〇部門	リサーチアソ シエイト	〇〇に関する研究に従事	契約職員	40	
平成	17	4	～	平成	18	3	〇〇大学医学部附属病院〇〇科	医員	診療業務に従事	非常勤職員	32	
平成	18	4	～	平成	19	3	〇〇県立〇〇病院	技術職員 〇〇科医長	診療業務に従事	正規社員	40	
平成	19	4	～	平成	20	3	国立〇〇病院	技術職員 〇〇科部長	診療業務に従事	正規社員	40	
平成	20	4	～	平成	22	3	〇〇市立〇〇病院(平成20年8 月24日～平成22年2月28日 育児 休業)	看護師	看護業務に従事	正規社員	40	
平成	22	4	～	平成	23	3	〇〇大学〇〇学部〇〇学科(平 成22年5月1日～平成23年2月28 日 研究休職)	教育職員 助教	〇〇学に関する教育・研究に 従事	正規社員	40	
平成	23	4	～	平成	27	1	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	教育職員 講師	〇〇学に関する教育・研究に 従事	正規社員	40	
平成	27	1	～	平成	30	3	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	教育職員 准教授	〇〇学に関する教育・研究に 従事	正規社員	40	
平成	30	4	～	令和	3	3	国立大学法人〇〇大学〇〇学部 〇〇学科	教育職員 准教授	〇〇学に関する教育・研究に 従事	正規社員	40	
令和	3	4	～	令和	5	3	国立大学法人〇〇大学〇〇学部 〇〇学科(令和5年3月31日退職 見込み)	教育職員 准教授	〇〇学に関する教育・研究に 従事	正規社員	40	
平成	23	4	～				学校法人〇〇学園〇〇大学〇〇 学部(在職中)	非常勤講師	〇〇学に関する講義	非常勤職員	8	

罰事項 (必ず自筆で記入し、罰がないと きは「無」と記入のこと)	意
----------------------------------------	---

本履歴書は証書等又は関係機関等に直接確認のうえ相違脱漏なく記入したものであり記載内容に相違ありません。なお、万一、経歴詐称があった場合は懲戒解雇等の処分を課せられる場合がある他、採用後記載内容に誤りがあることが判明した場合は採用日に遡及して給与を返納することがあること、更には退職手当の全部又は一部を返納することについては、異存ありません。

履歴書作成年月日 令和 5 年 1 月 12 日

本人自筆署名・捺印

長大 花子

印

(朱肉を用いる印を使用のこと)

(注)訂正箇所は二重線で抹消のうえ捺印すること。